

A 保健福祉部長 ことども園を利用してよかったという反響が出る

A 市長 シティセー

A ルスという考え方を後期基本計画に取り

A 入れておりますので、PRにも力を入れてまいります。

●クレーム等について

Q 平成23年度、平成24年度、平成25年度は上半期のクレーム等の件数はどうか。

A 総務部長 平成23年度は39件、平成24年度は45件、平成25年度は7月末で29件、合計で113件です。

Q どういう内容が一番多いのか。

A 総務部長 約50件が事務処理に関することであり、次に、学校運営に関するものが27件です。

Q 処理と対応はどうしているのか。

A 総務部長 担当部署で内容の確認を行う

A とともに、必要に応じて是正改善措置を行い、結果を個別に回答させていただきます。

Q 再発防止の実効性を高めるのに、職員の情報の共有が必要と思うがどうか。

A 総務部長 ミーティングや記録の供覧により、情報の共有を図っております。内容が、全庁的な事案、担当する部署のみで判断すること

A が困難な事案は、その都度、庁議で問題の提起を行った上、協議・検討し、是正・改善に取り組んでいます。

Q 市役所とさんむ医療センターを結ぶ橋梁の通行について、まだ通行ができていないため、市民からは、なぜ通行ができないかという声が多いが、どう感じるか。

A 市長 技術的な理由で通れないと聞いていますので、もう少し待っていただくしかないかと思っております。

Q 通行できるのはいつごろか。

A 都市建設部長 現在の予定では、平成26年4月を予定しております。

●復旧・復興対策について

Q 緑海小学校及びび連沼中の外階段、青松苑に造る予定の避難タワーは発注済か。

A 総務部長 平成25年8月、緑海小学校及びび連沼中学校避難用外階段設置工事を発注しており、平成25年11月完成を

目指しています。

Q 避難タワーは設計業務が完成終了し、平成25年12月末に発注予定です。

Q 東日本大震災の被災者へのソフト面への取組みはどうか。

A 市長 新たな生活のステップを踏み出そうとしていらっしゃる方々へ、必要に応じて、さまざまな施策に取り組みしていきたいと考えています。

Q インフラ整備計画の中に踏切も検討を進めてほしいがどうか。

A 市長 率直に言っても、難しいです。成東踏切については以前から要望があり、何とかしなければという気持ちはあり

Q 現在、成東駅南口の整備計画や市の幹線道路整備計画などがあ

A るが、踏切の安全対策はどうか。

A 都市建設部長 踏切部分を拡張しても、道路の拡幅ができなければ、逆に危険性が増すと

考えております。拡張には、概算で1カ所1億円

から2億円の予算もかかることから、今後研究等をしていきたいと思いま

Q 被災者生活再建支援事業の今までの経過はどうか。また、今後

A 総務部長 全壊や半壊を受けた世帯に対し、今年8月末現在、基礎支援金として、141世帯

に対し8千975万円が国から支給され、その後、住宅を建設した場合、

や、補修、賃貸した場合、加算支援金は、91世帯に、1億1千662万5千円

が支給されている状況です。現在のところ加算支援金の申請がない63世帯

については、今年3月にお知らせを郵送で通知し、

周知を図ったところで、次に、液状化等の被害住宅の解体、補修、地盤復旧に対して74世帯、

3千152万1千円が県液状化等被害住宅再建支援制度より支給されています。なお、両支援制度とも、申請期間が延長されてお

Q 被災者住宅再建支援事業はどうか。

A 経済環境部長 通常は、合併浄化槽が壊れて新たに合併浄化槽を設置する場合の補助はなかったのですが、今回の災害ではそれも対象とし、申請があつた8件

240万円(市及び県の補助金)を支給しています。

Q 海岸保安林整備事業の平成23年度からの状況はどうか。また、今後の計画はどうか。

A 経済環境部長 海岸保安林の津波対策につきましては、海面高から6mの砂丘を設けて、その下側に管理道路を設



小川 一馬 議員

政策研究会 関連質問